

岡山県発祥の酒造好適米「雄町」100%で

醸された全国の日本酒

岡山県産

雄町

利き酒会

in名古屋

二〇一五年七月九日(木)

場所：名鉄ニューグランドホテル 7F

愛知県名古屋市中村区椿町6-9 JR名古屋駅前

時間：一三時～一七時(受付は一六時半まで)

※参加費無料

開催にあたり

当試飲会は岡山県産「雄町」で醸された日本酒の試飲を通じ、酒造好適米「雄町」の魅力を十分に感じて頂ければと存じます。個々酒蔵が醸す「雄町らしさ」をご堪能ください。
※当日、会場での販売は行いません。

お申し込みについて

お申込は下記へご記入の上、6月26日(金)までに
JA全農おかやま 米穀部米穀課 宛へFAXまたはメールをお送りください。
尚、当日はお名刺を2枚ご持参ください。

お客様は、酒類業務用関係者(小売店、飲食店、酒類卸売業、酒造関係者)に限らせていただきます。一般の方のご入場はご遠慮ください。

●電車でのアクセス

JR名古屋駅 太閤通口方面(西口)からお越しください。新幹線口より徒歩1分。

- ◆未成年者・小さなお子様のご来場は固くお断り申し上げます。
- ◆当日は酒類の試飲を伴いますので公共交通機関でご来場下さい。
- ◆整髪料ならびに香水等のご使用は他のお客様のご迷惑になりますのでご遠慮下さい。

主催：JA全農おかやま

共催：株式会社 秋田屋、新中野工業株式会社

酒造好適米「雄町」

「雄町」は、1859年(安政6年)に備前国上道郡高島村字雄町(現岡山市中区雄町)の農家が発見した酒造好適米で、生産量の約95%は岡山県産が占めています。栽培が難しくことから一時は生産量が激減し「幻の米」と呼ばれるようになりましたが、酒蔵の根強い要望により再び生産量が回復し、近年では広く全国の酒蔵に愛用されるようになりました。栽培だけではなく酒造りも難しいといわれる雄町は大吟醸酒に用いられることが主流でしたが、最近では雄町特有のふくらみのある味わいを活かした柔らかな純米酒なども増えています。

岡山県産雄町 利き酒会in名古屋 お申込書

お申込はJA全農おかやま 米穀部米穀課 宛

FAX 086-231-6256 または メール info@oy.zennoh.or.jp

いずれかに○を入れてください				酒販店(販売店)・飲食店・酒類卸売業・酒造関係者・その他	
貴社(店)名				参加代表者名	
ご住所		〒		様	
TEL(必須)				FAX	
E-mail				参加ご予約数	
販売業態(飲食店様のみご記入ください)		居酒屋・和食・フレンチ・イタリアン・中華・割烹・寿司・焼肉・その他()		名	

ご来場の際は お名刺を2枚 ご持参ください。

お預かりした個人情報は、本イベントの申込みに関して使用いたします。